



# トンガレポート <18>

2018/8/16

青年海外協力隊 シニアボランティア  
2016年度 2次隊 卓球隊員 西岡 昌彦

## ・パレード その2

これまで幾多のパレードを見てきましたが、トンガではラグビーに関して熱狂的に盛り上がります。その凄さをまとめてみました。



今回の内容は全て2017年10月14日(土) 1日だけの出来事です。この日はメインストリートを中心に街中で大騒ぎ。私にとってはトンガ生活の中で一番楽しかった日となりました。驚くような光景を目にし、「もしこれが日本だったら」という視点からの感想も含めて紹介します。

## ・ MATE MA'A TONGA

トンガで盛り上がることといえば「ラグビー」の右に出るものはありません。私はラグビーについてあまり知識がありませんでした。以前トンガレポート10で、ラグビーのトンガナショナルチームの愛称が IKALE TAHI (イカレタヒ = 海鷲) であると紹介しました。こちらはラグビーユニオンという組織に所属するそうです。

そして別にラグビーリーグという組織があるそうで、こちらに所属のトンガナショナルチームは MATE MA'A TONGA (マテ マアア トンガ = トンガのために死す) という少々過激な愛称で、熱狂的なファンが大勢います。



👉 MATE MA'A TONGA の横断幕を掲げたパレードカー 👈

2017年 10/27~12/2、オーストラリア・ニュージーランド・パプアニューギニア 3か国の試合会場です。予選を勝ち抜いてきた 14か国が出場してラグビーリーグのワールドカップが開催されました。それに向け代表選手たちへの壮行パレードを行うため急遽10/14(土)は祝日になりました。このような取り計らいも大変トンガ的です。この日は選手の家族や親戚一同はもとより、超熱狂的なファンを含めこれまで見たことのない最大規模のパレードが行われ日本ではあり得ない光景を目にしました。私は驚きながらもその中に加わり大変楽しませていただきました。

以下、画像を中心に当日の様子を紹介します。



## A) 大音量を流すパレードカー


これでもかと言わんばかりにスピーカーを取り付けた車両が続々登場。大音量の音楽を流しながら通りを通過していきました。音量をお伝えできないのが残念です。ここに紹介したのはほんの一部ですが、日本だったらかなりの数、即アウトの車両だらけでした。




## B) 車両の乗り方


これもほぼ「何でもあり」の状態で大変驚きました。「安全」ということは後回しのようなのです。



 運転者は前方が確認できません、屋根は大丈夫？



 定員オーバーは関係ないようです

 何とショベルに部分に乗車、私は乗る勇気がありません



### C) 人物

もともと陽気なトンガ人、祭りやパレードには必ず「超目立つ女性」が登場します。でも日本だったら絶対警備員に制止されるか警官に連行されると思います。でもトンガではOKでした。



👉 メインストリートの真ん中で踊る女性A

自作のたすきには「ミストンガ」と書かれていました



👉 女性A に続き女性B登場

こちらは路上で四つん這いになり車両を強制停止



直後に女性B はあろうことか後続車のボンネットにボディアタック。ぽっちゃり体形でしたが見事にジャンプしたので驚きました。

意気投合した二人は車が行き交う中、その後も路上でパフォーマンスを繰り広げ周囲の観客を盛り上げていました。



👉 街路樹に登って選手の写真を撮るファン「危ない！」

### D) どうしても選手の写真を撮りたい、。

これまでに紹介した画像からもトンガと日本では「安全に対する基準」が異なるとおわかりいただけたかと思います。

次はパレードを追いかけていき海岸沿いの道路で見た光景です。どうしても代表選手の写真を撮りたいファンは街路樹に登って特等席を確保していました。街路樹の先端部分に登っており、真下の歩道には大勢の観客もいて枝が折れないか大変心配でした。



👉 街路樹の真下には一般の観客、どう見ても「危ない！」



👉 街路樹の枝はサイクロンにより吹き飛ばされました



## E) ファンサービス

この日はいつものように私にとって特等席、隣のバシリカ教会のバルコニーからパレードを撮影していました。しかし明らかに車両数・音楽のボリューム・人々の熱狂ぶり、どれも今までにないハイレベルでした。そしてバルコニーからパレードを眺めているうちに通りのあちこちで撮影会のような状況が起きているのに気がきました。ファンが選手とともに記念撮影しており、中にはお目当ての選手が乗っているトラックの荷台に登って撮影をお願いする女性もいました。



👉 ファンと記念撮影する選手



👉 記念撮影中の選手とコーチ陣



👉 荷台で目当ての選手と撮影

ファンたちも積極的でしたが、選手やコーチもファンの求めに応じ乗っていた車両から下車してサービスに努めていました。

私もこれは二度とない機会だと思い、一旦帰宅してトンガの国民色「赤」そして胸に JAPAN の文字が入ったシャツに着替えてパレードを後方から追いかけて何人かの選手と一緒に撮影させてもらいました。

トンガは日本に対して好意的な方々が多いので、大先輩からいただいた JAPAN 入りのシャツは大活躍しました。右画像、大変立派なタオバラを身に付けている選手も笑顔で撮影に応じてくれました。

余談ですがこの画像からもいかにトンガの方々の体格がよいかお判りいただけるかと思います。



👉 自撮りしてくれたトンガ美女  
全員女性です(左端も)

## F) 感想

この時は全てにおいて「別格規模」のパレード、トンガ生活で一番楽しい日となりました。いつもはバシリカ教会のバルコニーから撮影して終わりですがこの日は童心に帰り、遠く港の方までパレードを追い、朝から晩まで自分も参加者のような気持ちで楽しみました。

写真の撮影も気安く対応していただき、特に女性にお願いした際は私を撮影する前に自撮りのサービス付きというトンガらしいもてなしを受け、親近感が増しました。大騒ぎの一日でしたが全てが休みになる翌日曜は前日の喧騒もうそのように静かな一日でした。この格差もトンガならではの特徴です。いかにパレードが盛んでも、決してトンガでは日曜に行われることはありません。

## G) 試合結果

トンガは予選リーグを3戦全勝で勝ち上がり、準々決勝は 24-22 でレバノンに勝利。11/25 に行われた準決勝は 18-20 で惜しくもイングランドに敗れて結果 3位でした。



応援用の「ここまでやるか」国旗 👉